

日本薬局方 プロパフェノン塩酸塩錠

プロノン錠100mg

プロノン錠150mg

【この薬は？】

販売名	プロノン錠100mg Pronon Tablets 100mg	プロノン錠150mg Pronon Tablets 150mg
一般名	プロパフェノン塩酸塩 Propafenone Hydrochloride	
含有量 (1錠中)	100mg	150mg

患者向医薬品ガイドについて

患者向医薬品ガイドは、患者の皆様や家族の方などに、医療用医薬品の正しい理解と、重大な副作用の早期発見などに役立てていただくために作成したものです。

したがって、この医薬品を使用するときに特に知っていただきたいことを、医療関係者向けに作成されている添付文書を基に、わかりやすく記載しています。

医薬品の使用による重大な副作用と考えられる場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

ご不明な点などありましたら、末尾に記載の「お問い合わせ先」にお尋ねください。

さらに詳しい情報として、PMDA ホームページ「医薬品に関する情報」
<https://www.pmda.go.jp/safety/info-services/drugs/0001.html> に添付文書情報が掲載されています。

【この薬の効果は？】

- ・この薬は、不整脈治療剤と呼ばれるグループに属する薬です。
- ・この薬は、心臓に作用し、心臓の異常な興奮を抑えて、脈の乱れを整えます。
- ・次の病気の人に処方されます。

下記の状態で他の抗不整脈薬が使用できないか又は無効の場合

頻脈性不整脈

- ・この薬は、体調が良くなったと自己判断して使用を中止したり、量を加減したりすると、病気が悪化することがあります。指示どおりに飲み続けることが重要です。

【この薬を使う前に、確認すべきことは？】

○次の人は、この薬を使用することはできません。

- ・うっ血性の心不全のある人
- ・高度の房室ブロック、高度の洞房ブロックのある人
- ・リトナビル、ミラベグロン、テラプレビル、アスナプレビルを使用中の入

○次の人は、特に注意が必要です。使い始める前に医師または薬剤師に教えてください。

- ・心筋梗塞、弁膜症、心筋症などの基礎心疾患がある人
- ・刺激伝導障害（房室ブロック、洞房ブロック、脚ブロックなど）がある人
- ・明らかな洞性徐脈がある人
- ・血液中のカリウム量が少ない人
- ・心機能が低下している人
- ・他の不整脈治療薬を使用している人
- ・閉塞性肺疾患、気管支喘息または気管支けいれんのおそれのある人
- ・腎臓に重篤な障害がある人
- ・肝臓に障害がある人
- ・妊婦または妊娠している可能性のある人
- ・授乳中の人

○この薬には併用してはいけない薬 [リトナビル（ノービア）、ミラベグロン（ベタニス）、テラプレビル（テラビック）、アスナプレビル（スンベプラ）] や併用を注意すべき薬があります。他の薬を使用している場合や、新たに使用する場合は、必ず医師または薬剤師に相談してください。

【この薬の使い方は？】

●使用量および回数

飲む量は、あなたの症状などにあわせて、医師が決めます。

通常、成人の飲む量および回数は、次のとおりです。

- ・この薬は、1回150mgを1日3回使用します。

●どのように飲むか？

コップ1杯程度の水またはぬるま湯で飲んでください。

●飲み忘れた場合の対応

決して2回分を一度に飲まないでください。気がついた時に1回分を飲んでください。

ただし、次に飲む時間まで4時間以内の場合は、1回とばして次に指示された時間から1回分を飲んでください。

●多く使用した時（過量使用時）の対応

異常を感じたら、医師または薬剤師に相談してください。

【この薬の使用中に気をつけなければならないことは？】

- ・この薬を使用中は、定期的な心電図、脈拍、血圧、心胸比などの検査が行われます。特に次の患者さんは少量から使用が開始され、頻回に心電図が測定されます。
 - ・心筋梗塞、弁膜症、心筋症などの基礎心疾患のある人、心機能が低下している人
 - ・他の不整脈治療薬を飲んでいる人
 - ・腎臓に重篤な障害のある人、肝臓に障害のある人
 - ・高齢の人
- ・めまいなどがあらわれることがあるので、自動車の運転など危険を伴う機械の操作には注意してください。
- ・妊婦または妊娠している可能性のある人は医師に相談してください。
- ・授乳している人は医師に相談してください。
- ・セイヨウオトギリソウ（セント・ジョーンズ・ワート）を含む食品はこの薬に影響しますので、控えてください。
- ・他の医師を受診する場合や、薬局などで他の薬を購入する場合は、必ずこの薬を飲んでいることを医師または薬剤師に伝えてください。

副作用は？

特にご注意ください重大な副作用と、それぞれの主な自覚症状を記載しました。副作用であれば、それぞれの重大な副作用ごとに記載した主な自覚症状のうち、いくつかの症状が同じような時期にあらわれることが一般的です。このような場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。









重大な副作用	主な自覚症状
心室頻拍 しんしつひんぱく	めまい、動悸、胸の不快感、気を失う
トルサード ド ポアント	めまい、動悸、気を失う
心室細動 しんしつさいどう	気を失う
洞停止 どうていし	めまい、気を失う、立ちくらみ、脈が遅くなる、息切れ
洞房ブロック どうぼうブロック	めまい、気を失う、立ちくらみ、脈が遅くなる、息切れ
房室ブロック ぼうしつブロック	めまい、気を失う、立ちくらみ、脈が遅くなる、息切れ
徐脈 じょみやく	めまい、立ちくらみ、息切れ、脈が遅くなる、脈がとぶ、気を失う
失神 しっしん	短時間、意識を失い倒れる
肝機能障害 かんきのうしょうがい	疲れやすい、体がだるい、力が入らない、吐き気、食欲不振

重大な副作用	主な自覚症状
黄疸 おうだん	白目が黄色くなる、皮膚が黄色くなる、尿の色が濃くなる、体がかゆくなる

以上の自覚症状を、副作用のあらわれる部位別に並び替えると次のとおりです。これらの症状に気づいたら、重大な副作用ごとの表をご覧ください。

部位	自覚症状
全身	疲れやすい、体のだるい、力が入らない、体がかゆくなる
頭部	気を失う、立ちくらみ、短時間、意識を失い倒れる、めまい
眼	白目が黄色くなる
口や喉	吐き気
胸部	息切れ、胸の不快感、動悸
腹部	食欲不振
手・足	脈が遅くなる、脈がとぶ
皮膚	皮膚が黄色くなる
尿	尿の色が濃くなる

【この薬の形は？】

販売名	プロノン錠100mg	プロノン錠150mg
P T Pシート		
形状	円形のフィルムコーティング錠	
	  	  
直径	7.6 mm	8.6 mm
厚さ	3.5 mm	4.0 mm
重さ	140 mg	220 mg
色	白色	白色
識別コード	548	547

【この薬に含まれているのは？】

有効成分	日本薬局方 プロパフェノン塩酸塩
添加物	低置換度ヒドロキシプロピルセルロース、乳糖水和物、結晶セルロース、メチルセルロース、タルク、ステアリン酸カルシウム、ヒプロメロース、マクロゴール、酸化チタン

【その他】

●この薬の保管方法は？

- ・直接日光と湿気を避けて室温（1～30℃）で保管してください。
- ・子供の手の届かないところに保管してください。

●薬が残ってしまったら？

- ・絶対に他の人に渡してはいけません。
- ・余った場合は、処分の方法について薬局や医療機関に相談してください。

【この薬についてのお問い合わせ先は？】

- ・症状、使用方法、副作用などのより詳しい質問がある場合は、主治医や薬剤師にお尋ねください。
- ・一般的な事項に関する質問は下記へお問い合わせください。

製造販売会社：トーアエイヨー株式会社 (<https://www.toaeiyo.co.jp/>)

信頼性保証部

電話番号：0120-387-999

受付時間：9時00分～17時00分

（土、日、祝日、弊社の休業日を除く）